

【授業の到達目標および概要】

授業のテーマ及び到達目標：女性の生涯における各種ライフイベントと、発達・成熟・加齢に伴う生理的変化および病的逸脱を知り、栄養摂取や食事療法などによる介入可能性とその実際について説明できる。これにより、幅広い視野に立って精深な学識を有する者、専攻分野における研究能力または高度な専門性を有する職業人として必要な能力を修得できる。

授業の概要：この授業では、女性のライフステージにおいて生理的に展開されるダイナミックな内分泌代謝変動を解説するとともに、各ステージやイベントに伴う頻度の高い各種疾病についてその病態生理と予防・治療などを紹介する。そして、女性の健康維持・改善のために栄養摂取と食事療法などが果たすことのできる役割について、職業人として必要十分な知識の習得を目指す。

【授業計画】

- ① 女性医学と栄養：性差に基づくライフステージとライフイベントについて
- ② 思春期と月経：性成熟に伴う生理的変化と逸脱、疾病
- ③ 妊娠・分娩・授乳：妊娠に関連する生理的変化と逸脱、疾病
- ④ 子どもを持つために：不妊症・不育症と生殖医療、さまざまな選択
- ⑤ 女性の病気：前生殖期、生殖期、後生殖期の変化と逸脱、疾病
- ⑥ いつまでも美しく：更年期、後生殖期、抗加齢医学の可能性、ホルモン補充療法
- ⑦ 総括討論

【授業外学習】

予習は不要。各授業に関連する文献、参考書などを講義時に毎回紹介するので、自己学習すること。

【成績評価の方法・基準】

授業時の質問・討論による授業貢献度（50%）と提出レポート（50%）により評価する。

【教科書】

特になし

【参考書】

授業時に指定・紹介する。

【教材】

授業時に資料を配布する。

【備考】

特になし